

プラズマ・核融合学会誌

第88巻第1号

2012年1月

巻頭言	年頭所感	小川雄一	1
小特集	高強度レーザーを利用したイオン加速とその利用に関する研究		
	1. はじめに	近藤公伯	3
	2. 薄膜ターゲットを用いたレーザー駆動イオン加速	西内満美子	5
	3. 臨界密度プラズマを利用したレーザーイオン加速の研究		
	3.1 クラスターターゲットを利用したイオン加速の研究	福田祐仁	13
	3.2 磁気渦イオン加速	中村龍史	18
	4. 輻射圧領域におけるレーザーイオン加速	BULANOV Sergei V.	21
	5. レーザー駆動陽子線の生物実験への応用	余語覚文	25
	6. まとめ	近藤公伯	32
講座	原子分子データベースの構築と利用		
	1. はじめに—原子分子データベースの概要とプラズマ研究への応用 村上 泉, 長壁正樹, 池田勝則, 西浦正樹, 小田昭紀, 菅原広剛, 浜口智志		35
	2. 原子分子データの基礎知識	加藤太治	48
インフォメーション		52
	ITER だより ⁽³¹⁾ 【会議報告】第15回核融合炉材料国際会議 (ICFRM-15) 【人事公募】		
Plasma & Fusion Calendar		56
2011年度若手優秀発表賞選考結果の報告		58
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト		59
本会記事		60
	Plasma Conference 2011 報告/学会賞候補者募集のお知らせ/一般社団法人プラズマ・核融合学会新定款案について		

表紙の絵

空気中において、内径 0.5 mm, 外径 0.8 mm のノズル陽極より微細ヘリウムガスを流し、ノズル陽極と液体陰極間で生成した大気圧マイクロ放電の可視光像(露光時間 20 ms). (a)放電電流 4 mA の直流放電. (b)直流放電へ並列にパルス電圧を印加し、生成される直流とパルスの複合放電であり、パルス電流ピークは 13.5 A, 最大瞬時電力は 19 kW となる. (Jun KIKUCHI *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol. 6, 1201154 (2011) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 3F Tel：03-3475-5618 E-mail:info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。